

冬季における転倒災害を防ぎましょう!



～転ばぬ先の「靴選び」と「凍結防止」を～

これから本格的な厳しい冬が訪れます。

 長野労働局・各労働基準監督署

例年、冬季には、凍結・積雪・寒冷等を原因とする転倒災害が多発する傾向にあります。あらかじめ具体的な対策を講じて、転倒災害を未然に防止しましょう。



～具体的対策～

ご安全に!!!



チューイ かん吉

- 1 本格的な降雪・路面凍結前に、冬季における転倒災害防止対策の準備期間を設定し、裏のチェックリストを活用して職場を点検、改善しましょう。
- 2 屋外通路や駐車場における除雪、融雪剤の散布により、安全通路を確保しましょう。また、凍結路面等が見えにくい場所については、夜間の照明の照度を上げる等の対策を講じましょう。
- 3 事務所出入口へのヒートマット（例1）や、凍結のおそれのある屋内の通路、作業場への温風機の設置等により、通路の凍結等を未然に防ぎましょう。
- 4 転倒危険場所を「見える化」し、危険マップ、ステッカー（例2）の作成・掲示と従業員への教育を通じて、注意喚起を図りましょう。
- 5 事務所への入室時における靴裏の雪・水分の除去を徹底しましょう。
- 6 「ながら歩き」や走っての移動等の不安全行動を禁止し、作業場所や内容に応じて、滑りにくい靴等の着用を勧奨しましょう。
- 7 降雪、気温に関する気象情報を把握し、注意喚起するとともに、状況に応じて、出張・作業計画等の見直しを検討しましょう。
- 8 特に高年齢労働者については、個々人の身体機能に配慮して作業内容の調整を図るとともに、作業開始前に、準備運動やストレッチ体操を行い、体を十分にほぐしてから作業に着手できるようにしましょう。

(参考) 高年齢労働者の安全衛生対策について (エイジフレンドリーガイドラインなどを掲載)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html



(例1) 事務所出入口のヒートマットの設置例



融雪に有効です

(例2) 転倒危険場所の見える化ステッカー

職場のあんぜんサイトからダウンロードできます

職場のあんぜんサイト ステッカー 検索



あなたの職場は大丈夫？

凍結等による転倒のリスクをチェックしてみましょう



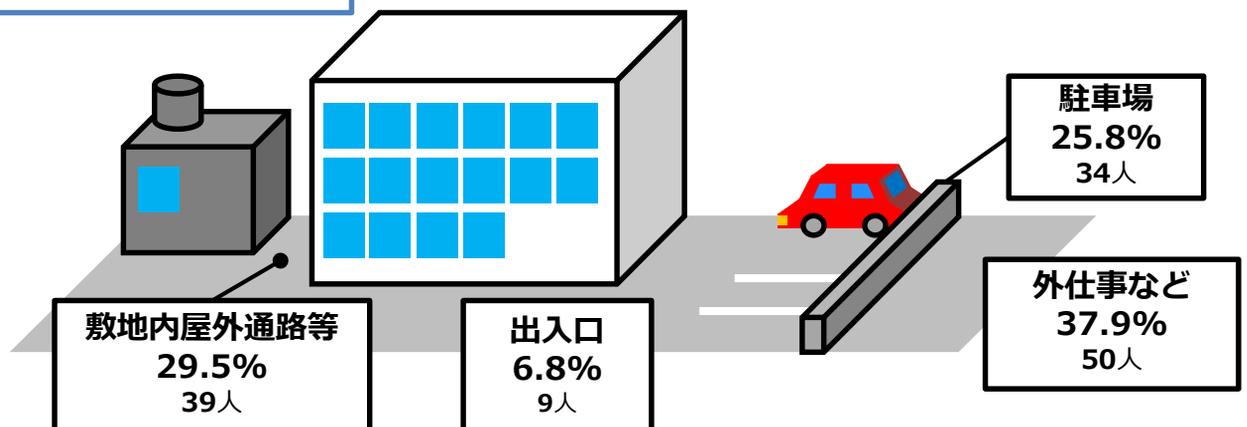
チェック項目		
1	積雪、凍結時に転倒のおそれのある場所は、事業場内で認識していますか	<input type="checkbox"/>
2	除雪用具、融雪剤、転倒防止用マットを準備していますか	<input type="checkbox"/>
3	段差のある箇所や滑りやすい場所などを、転倒危険場所として「見える化」していますか	<input type="checkbox"/>
4	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
5	「ながら歩き」や走っての移動、ポケットに手を入れたまま歩くことなどを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
6	屋外通路や駐車場等における転倒防止のため、滑りにくい靴や手袋の着用を推奨していますか	<input type="checkbox"/>
7	降雪、凍結前に労働者に対し、転倒を予防するための教育・指導等を実施していますか	<input type="checkbox"/>
8	降雪、気温に関する気象情報を把握し、注意喚起を行うための体制を確保していますか	<input type="checkbox"/>

・あんぜんプロジェクトの「見える」安全活動コンクールの応募作品・優良事例には、転倒災害防止対策に参考となる事例が掲載されています。ぜひ、活用しましょう！

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/sakuall.html>



冬季における転倒災害 場所別 発生状況



※数値は労働者死傷病報告(休業4日以上)により、令和4年4月1日から令和5年3月31日に発生した転倒災害(確定値)のうち、冬季特有のもの(凍結に起因等)を特別集計したもの。